

会 議 録

会議の名称	平成27年度第1回東村山市入札等監視委員会		
開催日時	平成27年5月21日(木)午後6時30分～8時		
開催場所	東村山市役所本庁舎6階 602会議室		
出席者 及び欠席者	<p>出席者：</p> <p>(委員) 岸上隆委員長、山田務委員(職務代理)、臼井雅子委員 河村文委員</p> <p>(市事務局) 荒井副市長、當間総務部長、清水総務部次長、村野契約課長、 長谷川契約係長、山岸主任、中村主事</p> <p>欠席者： なし</p>		
傍聴の可否	不可	傍聴不可 の場合は その理由	<p>①情報公開条例第6条の法人情報・行政運営情報・意思 形成過程情報の非公開情報に当たるため</p> <p>②会議を公開することにより、委員の率直な発言と意見 交換に支障が生じるなど、公正かつ円滑な議事運営が損 なわれるおそれがあるため</p>
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 事務局紹介</p> <p>3 委員長挨拶</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>平成26年度下半期工事契約実績等 総合評価方式による入札の試行実施について 秋水園リサイクルセンター管理棟建設工事の入札経過について</p> <p>(2) 抽出案件審査</p> <p><b>案件1</b> (1) 条件付き一般競争入札</p> <p>・市立秋津東小学校トイレ改修工事 他1件</p> <p>(2) 希望制指名競争入札</p> <p>・市立久米川東小学校トイレ改修工事 他1件</p> <p><b>案件2</b> 希望制指名競争入札</p> <p>・秋水園内既存施設解体撤去工事</p> <p>5 その他</p> <p>6 閉会</p>		
問い合わせ先	<p>総務部契約課</p> <p>担当者名 中村</p> <p>電話番号 042-393-5111(内線2322)</p> <p>ファックス番号 042-393-6846</p>		

## 会 議 経 過

### 1 開会

### 2 事務局紹介

### 3 委員長挨拶

### 4 議事

#### (1) 報告事項

##### ①平成26年度下半期工事契約実績等

##### ・入札方法別平成26年度下半期契約課扱い(工事総価)

条件付き一般競争入札	5件	単純平均落札率98.85%
希望制指名競争入札	8件	単純平均落札率93.99%
指名競争入札	13件	単純平均落札率96.53%
特命随意契約	1件	単純平均落札率100%
下半期全体	27件	単純平均落札率96.00%

##### 総合評価方式による入札の試行実施についての説明

総合評価方式とは、価格とその他の条件を考慮し落札者を決定する方式です。平成17年4月に公共工事の品質確保の促進に関する法律が制定・施行され、総合評価方式による入札の促進が図られました。また、近年では、防災・減災、老朽化対策、耐震化、インフラの維持管理などの担い手として緊急対応が可能な地元建設業者の必要性が増大しているところです。このような背景を踏まえ、市と防災協定を締結している等、地域精通度・地域貢献度に関する項目や中長期的な課題としての建設業界における担い手の確保に関し意欲的に取り組む体制がある等、社会貢献度に関する項目を適切に審査し、価格と品質が総合的に優れた公共工事の実現を目的とし、平成27年度より当市におきましても総合評価方式を試行実施するものです。

##### 主な質疑応答

##### ・総合評価方式を今年度から試行するのはなぜか。

平成17年4月に公共工事の品質確保の促進に関する法律が制定・施行され、多摩地域の26市の中で、すでに20市が導入している。当市におきましても導入の検討を行ってきた結果、行財政改革大綱の実行プログラムに定めて、27年度から試行実施するものです。

##### ・業者の技術力以外にも社会性という方面で細かく評価されてもいいのではないか。こちらで発注するような契約というのはもちろん、学校などの比較的小規模な改修工事が多いとはいえ、道路工事や下水道管工事などより大きな規模の公共工事が含

まれていることを考えると、ISOを継続的に更新している業者の評価点を上げる等の項目を設けると良いのではないかと。環境にやさしい事業活動などでの社会的なことも検討してはどうか。

技術評価項目は各自治体のものを参考に標準的なものを採用した。ご指摘の件に関しては、次回見直しの際に参考にしたい。

- ・社会貢献度の関係で、近年いわゆるブラック企業の問題で、違反の多い企業名を公表することもあり、確認が可能になってきている。そういった業者に発注するのはどうかとも思うので、その様な企業についてはマイナス点を付けるなど、何かしらの対応ができるか。

ご指摘の件に関しましても、次回見直しの際に参考にしたい。

- ・建設業だけではなくて、建設業に関わってくる様々な企業がある。受注を受けた業者だけではなく、部品や用品などを納入しているような業者が法令等に違反していないかを多少なりともチェックする項目を入れてもいいのではないかと。

直接受注した業者だけではなく、その下請け業者まで見るとなると膨大な資料が必要となるため、課題があるが、参考にしたい。

- ・最低制限価格を設定しているが、東村山市の場合、入札価格が80%というのが多かったと思う。80%未満は基本的に失格であり、価格点が15点の場合には技術点が15点ということであれば、合計30点ということだが、最低ラインつまり80%で有効になった場合には価格点が20点になるのか。

そのとおりです。しかし、最低制限価格については、これまで予定価格の80%から約66%の間で定めていたものを、27年度から90%から70%の範囲で定めることとした。今までは80%の最低制限価格が多かったが、新しく導入した範囲における算定式で試算したところ、幅はあるが、平均すると概ね85%となった。

- ・学識経験者への意見聴取はどのような場を設けて行っているのか。

北多摩北部建設事務所の技術者2名を今年度の学識経験者として委嘱し、意見聴取をしている。意見聴取の方法は、工事概要や図面、工事施工に対しての落札決定基準等をメールで送り、意見調書をメールで回答する方式にしている。

- ・メールで情報漏れが心配にならないか。

他の自治体の方法を参考としている。パスワードの付与を行う。

- ・総合評価方式は具体的にどういう工事を対象にするのか基準があるか。

対象工事の要件は、原則として条件付き一般競争入札の対象案件であること。入札スケジュールが確保できること。建築・土木・設備などなるべく均等に抽出すること。同種工事に複数の発注予定がある場合はその中からなるべく一件は抽出すること。特殊な工事でないこと。その他特に品質確保が必要と認められること。これら6項目を定めている。また、発注部署や設計部署の意見などを聞いて適当な案件を予算成立後速やかに決定して、その際には指名業者選定委員会に諮って年間スケジュールを定めている。

- ・工事成績の評定はどのような項目で評定されているのか。

1000万円以上の工事案件を対象としており、評価の項目は、施工体制、施工熱意、現場管理、工程管理、施工状況、でき栄え等の項目に基づいて点数化して合計値をもって総評定点としており、優良、良好、普通、やや不良、不良と評価している。これは、平成22年から実施している。

#### 秋水園リサイクルセンター管理棟建設工事について

(経過説明)

平成26年2月4日 入札公告

平成26年2月18日 8者から申込みがあり、これらに指名通知する。

平成26年3月5日 開札((株)くりいくが再度入札で落札(落札率98.5%))

平成26年3月6日 (株)くりいくと118,800,000円で契約する。翌日履行開始

平成26年5月9日 工事監理業務受託者から(株)くりいくが自己破産の申し立てを行ったとの連絡がある。また、代理人弁護士より受任通知が届く。

既存建物の解体、根切り、基礎工事までが行われている状態であった。

平成26年5月10日 施設課(担当所管)にて本社(三鷹市)の状況確認を行う。

平成26年5月12日 施設課が、破産管財人の弁護士に状況を聴取し、破産手続き開始が行われたことを確認する。

平成26年5月14日 (株)くりいくより「工事続行不能について」の通知があり、同日付けで契約解除を行う。

平成26年6月25日 工事出来高確定(出来高率8.6%10,262,489円)

市、(株)くりいく、前払金保証会社の3者立会い

平成26年7月30日 履行保証保険金が入金される。(11,880,000円)

平成26年8月4日 前払金保証保険金が入金される。(37,237,511円 保証金額47,500,000円から出来高を控除した額)

平成26年10月2日 再度の入札公告を行う。

平成26年10月29日 開札(不調)

平成26年10月30日 再々度の入札公告を行う。

平成26年11月25日 開札(不落随契により昇和建设(株)多摩営業所が落札(落札率100%))

平成26年11月26日 昇和建设(株)多摩営業所と126,684,000円で契約

平成26年11月27日 履行開始(工期:平成27年7月31日)

#### 主な質疑応答

- ・入札で不落随契になり、不落随契になると交渉して相手に金額を提示してもらうことになると思われるが、結果的に予定価格とピッタリということはあり得るのか。当市においては3回まで入札を行い、それでも落札しない場合は地方自治法施行令

に基づく不落随契の交渉を行います。この場合、市役所において、設計部署と発注部署、契約課で対応し、設計内容の確認を行い、相手方から金額を提示していただきます。その結果、本件については10万円単位で業者が金額を下げて提示してきたため、予定価格と一致したものである。

(2) 抽出案件

案件1(1) 条件付き一般競争入札：市立秋津東小学校トイレ改修工事 他1件

(概要)

- ・トイレの改修工事(内装・建具等工事、機械設備工事及び電気工事)

「市立秋津東小学校トイレ改修工事」

(経過)

- ・参加資格条件 市内はABC格、市外(北多摩地域に本店)はB格
- ・平成26年9月2日に入札公告 10月1日開札
- ・申込みは、市内業者2社、市外業者2社
- ・落札業者 株式会社川俣組
- ・入札経過 2社辞退 3回目の入札後の随意契約交渉にて契約
- ・契約金額 73,440,000円(落札率99.94%)

「市立東村山第六中学校トイレ改修工事」

(経過)

- ・参加資格条件 市内はABC格、市外(北多摩地域に本店)はB格
- ・平成26年9月17日に入札公告 10月15日開札
- ・申込みは、市内業者3社、市外業者3社
- ・落札業者 白木建設株式会社
- ・入札経過 2社辞退 3回目の入札で落札
- ・契約金額 73,386,000円(落札率99.90%)

案件1(2) 希望制指名競争入札：市立久米川東小学校トイレ改修工事 他1件

(概要)

- ・トイレの改修工事(内装・建具等工事、機械設備工事及び電気工事)

「市立久米川東小学校トイレ改修工事」

(経過)

- ・参加資格条件 市内はA~E格、市外(北多摩地域に本店)はC格

- ・平成26年9月17日に入札公告 10月15日開札
- ・申込みは、市内業者1社（追加指名 市内2社、市外4社）
- ・落札業者 瀬間工業株式会社
- ・入札経過 6社辞退 3回目の入札後の随意契約交渉にて契約
- ・契約金額 57,780,000円（落札率99.99%）

「市立東村山第七中学校トイレ改修工事」

（経過）

- ・参加資格条件 市内はA～E格、市外（北多摩地域に本店）はC格
- ・平成26年9月17日に入札公告 10月15日開札
- ・申込みは、市内業者2社（追加指名 市内1社、市外4社）
- ・落札業者 関建設工業株式会社東村山支店
- ・入札経過 3社辞退 1社不参加 3回目の入札後の随意契約交渉にて契約
- ・契約金額 65,340,000円（落札率99.86%）

9月中旬から10月中旬にかけて全20件の小・中学校外壁・トイレ改修工事の入札が行われており、これらの入札状況、不調状況も説明のうえ審議する。

（全20件の入札状況）

- 9月17日開札：小学校外壁工事7件（4件落札 3件不調）
- 9月24日開札：中学校外壁工事5件（3件落札 1件不落随契 1件不調）
- 10月1日開札：小学校トイレ工事1件（1件不落随契）
- 10月8日開札：小学校外壁工事3件（9月17日不調分 2件落札 1件不落随契）
- 10月15日開札：中学校外壁工事1件（9月24日不調分 1件不落随契）
- 小中学校トイレ工事7件（1件落札 2件不落随契 4件不調）
- 不調の4件は再入札公告、11月26日開札予定
- 11月26日開札：小学校トイレ工事4件（4件不調）

主な質疑応答

- ・追加指名をするときの基準は。  
基本的に追加指名を行う際は市内業者から検討し、それでも不足する場合は、格付の要件と会社の実績等を考慮し、業者を追加指名している。
- ・多くの案件を入札にかけても辞退が多かったり、不調になったりして、せっかく入札を行っても応札者が多くないように見えるが、短期間にまとめて発注したことに問題性があったのか、それとも時期的な問題なのか。  
今回の学校関係の工事については、当該年度の当初で設計を行い、当該年度に工事を発注したため工事が重なった次第である。外壁等工事については一度不調になったが、次回、競争方法を変えたところ、契約することができた。しかし、トイレ改修工事について、11月26日の4件は2回目に地域要件などを広げて、参加要件

を緩めて公告したが、それでも参加希望者が少なく、追加指名もしたものの、結果的には不調になってしまった。やはり、時期の問題とトイレ改修工事はいろいろな工種、例えば建築やタイル、内装など複数の業種にまたがっているため、工事の複雑さなどがあり、さらに、昨今の下請業者の不足等の要素も噛み合わさり、不調になったのではないかと考えている。

- ・複数の学校をまとめて発注した方が入札の促進ができたのではないかと考えている。  
市内とはいえ、場所も離れており、基本的に一校ずつ行っている。外壁とトイレを別々にした理由としては、設計が外壁の方が早く完了したためです。一方で、トイレの方は設計に時間を要しましたので発注時期をずらさざるを得なかったこともあり、外壁の方を先に進めないと工期に間に合わない判断したため、外壁とトイレと一緒に発注するということができなかった。
- ・外壁にしてもトイレにしても各学校で全く同じ設計というのはできなかったのか。各学校で状態が異なり、全く同じ設計はできなかった。
- ・市立秋津東小学校では一回目で2者が辞退してしまっており、札を入れたのが2者2回目からは1者しか入れていない。そうすると、競争性が非常に難しいという面があると思うが、落札しなかったり、7者呼んでも1者、2者しか入札しないような不人気案件が増える中で東村山市としての対策は。  
対策としては2点で、1つは発注時期をずらしていきたいということである。これは業界の方からの要望もあった。業者は年間の労働者の関係で、4月に工事にとりかかることができれば助かるとのことであった。しかし、これは非常に難しく、年度の初めに工事を始めることは契約手続きがほぼ一か月半はかかり、どんなに急いでも5月半ばからの工事になるということだが、できるだけ努力したいと思う。もう一点は、単価の問題があり、国や東京都で示される工事単価を使うが、最新のものをいち早く入手し、早急に進めることを行っていきたい。
- ・不人気案件の対応策として2つご説明いただいたが、学校名のみ異なるいくつかの案件をまとめて大きくするような対応方法というのは、地元の業者が受注する機会を少なくしてしまうため難しいということか。  
市内には大規模な業者は無く、適当な規模の中で広く市内業者にわたるようなことも考えられます。まとめれば億単位にはなるのですが、基本的には分離分割ということもありますので、そういったところの兼ね合いもあります。学校について言いますと、隣り合わせになっているような学校もあるのですが、建設時期や補修箇所が異なるため、それらの設計を一つにまとめて業者に任せるとするのは難しいところである。

## 案件2 希望制指名競争入札

### 「秋水園内既存施設解体撤去工事」

#### (概要)

- ・ 解体撤去  
汚染土壌対策工事  
アスベスト対策工事  
P C B対策工事  
解体跡地の整備
- ・ 平成26年11月25日に7者を指名 12月10日開札
- ・ 落札業者 株式会社高田工業
- ・ 契約金額 55,404,000円(落札率99.79%)
- ・ 契約変更金額 60,887,160円

#### 主な質疑応答

- ・ 明世建設が2回目の入札で無効とありますが、これは何か手続きなどで不備があったのか。  
1回目の開札時の最低入札金額が63,000,000円に対し、2回目ですれ以上の金額を入札しているので無効となった。

## 4 その他

### (事務局)

#### 「東村山市立中央公民館空調設備改修工事」について説明

本件はいわゆる2社共同企業体により条件付き一般競争入札で中央公民館の空調設備の老朽化に伴う設備改修工事になります。予定価格が366,249,600円で3月17日に入札公告を行ったところ3企業共同体から申し込みがありまして、3企業共同体で入札したところ大成温調・岡村建設共同企業体が落札率99.67%で落札した。契約金額は365,040,000円です。予定価格が1億5千万円以上の案件につきましては市議会への付議が必要となり、一昨日19日に本案件について審議をした。結果は可決となりました。本案件に関しましては次回入札等監視委員会の対象案件となりますが事前に報告をさせていただきます。

## 5 閉会